

kkj お勧め建材ガイドシリーズ 第五弾

『H28年省エネ基準を満たすためのお勧め建材ガイド ＜外皮 1・2 地域編 目標 U_A 0.46/0.40/0.30＞』を発行

- 住宅の省エネ性能の説明義務化を見据え、H28年省エネ基準を満たす断熱材・開口部等の組合せを紹介
- 1・2地域における充填断熱工法、外張断熱工法および付加断熱工法について、具体的な環境共生住宅推奨部品を提案

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会（会長：竹中宣雄）は、建築物省エネ法の改正により、建築士から建築主に対する省エネ基準への適否の説明が義務付けられる等を踏まえ、『H28年省エネ基準を満たすためのお勧め建材ガイド＜外皮 1・2 地域編＞』を発行いたします。

一般社団法人 環境共生住宅推進協議会（以下、kkj）は、環境共生住宅を構成する建材や設備の環境性能について独自の推奨基準を定め、これに適合する建材や設備を「環境共生住宅推奨部品」として推奨し、環境共生住宅の普及推進を進めてきました。

この度kkjは、外皮の断熱等性能に関する平成28年省エネルギー基準を満たすことができる環境共生住宅推奨部品の組合せをご紹介します冊子「お勧め建材ガイドシリーズ」の第五弾を発行しました。本冊子では、1地域と2地域について充填断熱工法と外張断熱工法、付加断熱工法を対象に3つの断熱等性能の水準を実現する組合せを提案しています。

3つの水準は、H28年省エネ基準をクリアしたい人にお勧めする「レベルⅠ」（ U_A 0.46）、ZEHレベルを目指したい人にお勧めする「レベルⅢ」（ U_A 0.40）、ランクアップ外皮性能を目指したい人にお勧めする「レベルⅣ」（ U_A 0.30）としています*。それぞれのレベルに応じた具体的な環境共生住宅推奨部品の組合せを、部品の種類と仕様まで具体的に掲載していますので、そのまま実際の設計業務にお役立ていただけます。

kkjでは皆様の省エネルギー性能の高い住宅設計の一助となるよう、今後も「お勧め建材ガイド」を充実してまいります。

*1・2地域ではレベルⅠとレベルⅢの性能が近いいため、レベルⅡは設定していません。

*レベルⅣ (U_A 0.30) は北方型住宅2020にも対応したレベルです。

